

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年12月13日

協議会名: 智頭線生活交通改善事業計画等に関する協議会

評価対象事業名: バリアフリー化設備等整備事業

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
智頭急行株式会社	大原駅の1番及び2番ホームの内方線付き点状ブロックの設置及び笠石の修繕	—	A	計画通り事業は適切に実施された。	A 内方線付き点状ブロックを整備することにより、視覚障がい者の転落の危険を軽減し、大原駅を利用する旅客の安全性が向上した。	大原駅の1番及び2番ホームについては、2021年度に整備が完了したため、残りの3番ホームについても、後年度において同様の修繕の実施を検討中である。
智頭急行株式会社	河野原円心駅、久崎駅、石井駅、西粟倉駅及び山郷駅の全てのホームに列車接近表示器(パトライト)を設置する。	—	A	計画通り事業は適切に実施された。	A 駅を利用する聴覚障がい者及び高齢者を含む旅客と列車の接触事故の危険を軽減し、安全性が向上した。	2021年度で事業は完了した。